

No.32 岩手県奥州市（話し合いの体制づくり支援等）

地域力創造アドバイザー	若菜 千穂氏（A437）
活用分野	地域資源を活用した地域経済循環（農業生産基盤の強化）
活用期間（頻度）	令和7年度（年10回程度）
キーワード	#農業 #地域計画 #地域の担い手 #伴走支援 #人口減少 #高齢化

【目的】

人口減少や高齢化や進む地域において、地域農業の将来のあり方に関する自主的な話し合いを支援し、地域に応じた話し合い体制の構築を図る。

【内容】

○農地・農村を語る会の開催

話し合い体制づくりが必要な地区において、農地や農道、水路の管理や鳥獣被害などの課題について図面づくりを通じて共有し、「地域がこうあったらいいな」という取組について話し合い、持続可能な地域農業に関する話し合いの体制づくりを支援する。

各テーブルの話し合いでは、地域づくりに関心の高い「奥州市協働のまちづくりアカデミー修了生」がテーブルファシリテーター役を担い、課題等を引き出す。

【成果（見込み）】

- ・地域における将来の農業の在り方に関する関心の高まり。
- ・農地を受けきれない担い手の実情や増加する鳥獣被害など具体的な課題に対しての対応策を話し合う場づくりのきっかけ。
- ・地域づくりに関心の高いメンバーが地域課題を引き出すことにより、地域外人材や非農家の関わり方のヒントが得られる。
- ・今後は地区内の若手農業者を中心にした話し合いも行う予定。



（アドバイザーによる趣旨説明）



（江刺梁川地区の話し合いの様子）